

## 大会規則および競技者注意事項

1. 本大会は2018年度日本陸上競技連盟競技規則、ならびに本大会競技者注意事項によって行います。

2. 招集方法 当日は次の1)、2)、3)の手順をとってください。

1) 競技場に着了たら、選手受付で封筒(ナンバーカード、配布物が入っている)を受け取る

2) ナンバーカードをつけた状態で、招集場所に集合し確認を受ける。

① 招集場所は100mスタート付近に設ける。

② 招集時刻は競技開始時刻を基準として次の通り。**遅れた場合は受け付けません。**

下記時間内に、招集場所で確認を受けてください。

招集場所で確認を受けない場合、棄権になってしまうので中止してください。

種目	招集時刻
トラック競技	競技開始30分前に開始し、20分前に完了する。
フィールド競技	競技開始40分前に開始し、30分前に完了する。

③ リレーのオーダー用紙は招集完了時刻の1時間前までに競技者係(招集場所)に提出してください。

④ 上記の招集時間内に招集場所で確認を受けなかったものは棄権とみなします。

3) 上記1)、2)後に各競技に参加する (上記手続きなしにスタート地点に行っても参加できません)

3. 競技方法

① トラック種目のレーン順、フィールド種目の試技順はプログラムに示した上から下(2列の場合は左の列より)で行います。空いたレーンがあっても原則的につめずに行います。

② リレー競技とフィールド競技に同時に出場する選手は、リレーを優先するので、必ずフィールド競技の審判員に連絡して、リレー競技終了後ただちに戻ってください。

③ リレーメンバーの変更について

当競技会においては、複数のリレーチームをエントリーしている団体の場合、他のリレーチームに登録している競技者を出場させること(例、Bチームに登録している競技者をAチームで出場させること)はできません。

④ 不正スタートをした競技者はすべて失格とします。スタートは小学生を除いて英語で行います。小学生のスタートは日本語で行います。小学生のスタートはクラウチングスタートを原則としますが、スタンディングスタートも認めます。

⑤ 跳躍、投てきの試技は3回とします。

⑥ セパレートレーンを使用する競技では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分のレーンを走ってください。

⑦ リレーのスタート用マークは各チームで用意し、レース終了後必ずはがしてください。

⑧ 競技(練習)で使用する用器具は競技場備え付けのものに限ります。

⑨ 走高跳の最初のバーの高さは、出場する競技者との協議により審判長が決定します。

#### 4. ナンバーカード

- ① ナンバーカードをとめる安全ピンは各自でご準備ください。
- ② 大会からナンバーカード（胸・背）を配布します。配布されたナンバーカードは配布されたままの大きさを使用し、胸・背部に確実につけてください。跳躍競技の競技者は胸または背のどちらかで結構です。このナンバーカード（胸・背）の返却は不要です。
- ③ トラック競技に参加する競技者は、腰ナンバーカードを競技者係で受け取り、右腰やや後方につけてください。リレー競技の場合は第4走者のみつけてください。フィニッシュ後、ただちに所定の位置に返却してください。

#### 5. 記録証

記録証は団体ごとにまとめて参加者全員に配布します。競技終了後に本部まで取りに来てください。配布は当日競技会中のみとし、取りに来ないものは破棄します。なお、記録証は当該種目の最終組が終了後に作成を開始します。早い組に参加した場合は記録証の作成までに時間を要します。催促されても、個別対応はできません。郵送希望者は本部で受け付けます（要実費）。

#### 6. 表彰（申込時に申告のあった文京区在住・在勤・在学者のみ）

「ぶんきょう記録会」参加の文京区在住・在勤・在学者と、同日併催の「文京区民大会」参加者を合わせて、各種目の1位から3位までを表彰します。両大会の参加者をまとめたタイムレースとして行うので、各組の1位が必ずしもその種目の1位とは限りません。

表彰式は行わないので、記録の発表後、入賞者は大会本部まで賞状を受け取りにきてください。

配布は当日競技会中のみとし、取りに来ないものは破棄します。

郵送希望者は本部で受け付けます（要実費）。

#### 7. 競技場使用上の注意

- ① スタンドおよび建物内はスパイクを履いての通行を禁止します。
- ② 貴重品や衣類の管理は各自で行い盗難防止につとめてください。
- ③ ごみ類は必ず持ち帰ってください。
- ④ 本部前は通行禁止とします。また、セーフティーコーン設置場所には絶対入らないでください。

#### 8. その他

- ① 申し込み後の種目の変更は認めません。また、当日の参加申し込みは受け付けません。
- ② 場内における練習は、すべて競技役員の指示に従ってください。
- ③ 選手の傷病については、主催者は応急処置のみを行い、それ以後の責任は負いません。
- ④ 近年、競技会において悪質な盗撮事例が発生しています。今大会での写真およびビデオ撮影は、参加団体関係者、競技者の家族、大会本部役員に限定いたします。競技中に大会役員が場内を巡視し、撮影している方にお声かけをする事があります。ご理解とご協力をお願いいたします。
- ⑤ 他に不明の点は本部まで問い合わせてください。